

# 令和4年度「世界青年の船」事業（ハイブリッド）概要

内閣府青年国際交流担当室

## 1. 目的

グローバル化が進展する現代において、国際社会・地域社会を牽引する次世代リーダーが求められている。こうした観点から、「世界青年の船」事業は、世界各地から多様なバックグラウンドを持つ青年が集い、ディスカッションやワークショップ、文化交流を通じて異文化対応力、コミュニケーション力、リーダーシップ、マネジメント力の向上を図ることで、これらの能力を発揮して国際化の進展する社会に多大な貢献ができる青年を育成し、併せてグローバルな人的ネットワークを構築することを目的に実施している。

令和2年に拡大した新型コロナウイルス感染症により、その後2年間は、青年及び事業関係者の安全を十分に確保することが困難であることから、船上における活動を中心とした対面交流を中止し、オンライン方式により事業を実施してきた。今年度はこれまで行ってきた「世界青年の船」事業の特色を生かしつつ、約1ヶ月間にわたるオンライン交流及び約2週間の対面交流によるハイブリッド方式において、ディスカッションやセミナーなどの各種の研修や交流活動を実施する。

## 2. 事業概要

### (1) 参加国

オーストラリア連邦、バーレーン王国、ブラジル連邦共和国、カナダ、メキシコ合衆国、オマーン国、ペルー共和国、ポーランド共和国、南アフリカ共和国、スウェーデン王国及び日本

### (2) 参加青年

日本青年約80名、外国青年約80名（10か国×8名）（ナショナルリーダー等を除く。）

### (3) 事業日程（予定）

	内容	日程
(1)	日本青年事前研修	2022年9月16日（金）～9月20日（火）
(2)	オンライン交流 (西側地域)	11月26日、12月3日、10日 (3日間：日本時間（土）17:00～20:00開催)
	(東側地域)	11月27日、12月4日、11日 (3日間：日本時間（日）8:00～11:00開催)
	仮想空間における交流(全地域)	11月19日～12月18日 (自由参加・青年主体の企画運営)
(3)	外国青年来日／日本参加青年集合	2023年2月7日（火）
(4)	対面交流	2月8日（水）～2月20日（月） ※地方プログラム（4日間）を含む
(5)	外国青年帰国	2月21日（火）
(6)	日本青年事後研修	2月21日（火）～2月22日（水）

## 3. 新型コロナウイルス感染症への対策

- ・ 参加人数の縮小（密を回避）。
- ・ 参加者全員が、新型コロナワクチンを接種済であること（種類は、原則として日本国内で有効と認められているもの。詳細な種類や必要回数は別途通知）。
- ・ 来日時のほか、地方プログラム前など適時かつ定期的なPCR検査により陰性確認の徹底。事業参加条件として対策や検査に必ず応じるについて参加各国へ明示（マスク着用や手指消毒、必要に応じてのPCR検査など）。
- ・ 同感染症の適用を含む旅行保険への加入。
- ・ コロナ対策ガイドライン等に沿った適切な対策・対応を行う機関や施設等を利用するとともに、万一陽性者が確認された際には、速やかに保健所等へ相談し、当局の指示に従う。